

平成23年3月から8月までに未然回避出来た報告例（平成23年9月集計）

No	患者情報		報告に関する患者追加情報		担当薬剤師	情報発端	原因・疑義照会内容	情報提供前			情報提供後			情報提供後の変更事由	報告日
	性別	年齢	疾患・副作用情報	治療中の疾患				薬剤名	投与量	用法	薬剤名	投与量	用法		
1	男性	40歳代			薬剤管理指導	患者の訴え相談	禁忌	セロクエル25mg	1T	1回就寝前	レボトミン5mg	1T	1回就寝前	薬剤変更	2011/5/14
	【報告者のコメント】 投薬の際、患者様より「医師には話していないが血糖値が少し高め」と申し出あり、疑義照会後セロクエル中止となりレボトミン5mgへ変更となった。														
2	女性	70歳代	副作用歴：抗生剤アレルギー歴：有		薬剤管理指導	薬歴	重大な副作用	フロモックス100mg	3T	毎食後	クラリス200mg	2T	朝夕食後	薬剤変更	2011/7/8
	【報告者のコメント】 以前フロモックスを服用された際、口唇の腫れの副作用有。メイアクトでも薬疹歴有。⇒抗生剤変更についての問い合わせを行った。														
3	男性	70歳代	体重：70.1kg		処方箋監査	処方箋	過量投与	プレドニン5mg	15T (10-5)	朝食後	プレドニン5mg	3T (2-1)	朝食後	薬剤減量	2011/8/12
	【報告者のコメント】 前回処方時プレドニン5mg4T(2-1-1)で処方されていた。今回の処方ではプレドニン5mg15T(10-5)に急激な増量になっていた。プレドニンの用量が1-12Tという事もあり、疑義照会により15mgであることが判明した。														
4	女性	58歳		甲状腺機能低下に伴うもの	薬剤管理指導	患者の訴え・相談処方箋	誤転記・誤処方	チラーヂンS25ug	1T	朝食後	チラーヂンS50ug	1T	朝食後	薬剤増量	2011/9/6
	【報告者のコメント】 前回処方チラーヂンS25ug処方今回チラーヂンS25ug7日間服用後チラーヂンS75ug7日分で漸増処方。DR問い合わせ25ug→50ugへ変更														
5	女性	10歳代	副作用歴：モラステープ アレルギー：トマト	膝のOPE後の治療	処方箋監査 薬剤管理指導	患者(家族)の訴え	重大な副作用 禁忌	モラステープ20m	21枚	1回貼付	ロキソニンテープ50mg	21枚	1回貼付	薬剤変更	2011/9/2
	【報告者のコメント】 以前モラステープで日光による過敏症が出たことあり、治療にも時間がかかったと母親より話あり。光線過敏症と思われる。母親に確認しロキソニンテープではそのような過敏症出たことないとの事だったので、主治医の相談、ロキソニンテープへ変更となる。														
6		70歳代		DM・高血圧 不眠症	処方箋監査	薬歴	誤転記・誤処方	アゾリンタン0.4mg	3T	毎食後	アゾリンタン0.4mg	2T	朝夕食後	薬剤減量 用法変更	2011/9/8
	【報告者のコメント】 前は回数制限があるため、倍量処方処方していた旨を説明。次回からは処方内容のチェックをしていただくよう要請。														
7	男性	9ヶ月	アレルギー：卵・牛乳 体重：9.8kg		調剤監査	新患、 問診表にて	重複投与	アレジオンDS メスタsy ホラミンsy	0.5g 5ml 2.5ml	朝食後 朝夕食後	メスタsy ホラミンsy	5ml 2.5ml	朝夕食後	薬剤中止	2011/9/8
	【報告者のコメント】 小児科で皮膚湿疹のためセルテクトを定期的に服用中。当院でアレジオンDSが処方されるが同じ系統の抗アレルギー剤なのでその旨処方医に伝え、アレジオンDSが中止となった。														
8	女性	40歳代	副作用歴：セフゾン アレルギー：花粉症		薬剤管理指導	処方箋 薬歴	重複投与	ロキソプロフェン60mg ロルフェナミン60mg	1T 3T	頓服疼痛時 毎食後	ロキソプロフェン60mg	3T	毎食後	薬剤中止 ジェネリック変更	2011/8/4
	【報告者のコメント】 Mクリニックより、定期的にロキソプロフェン60mgが疼痛時頓服で処方されていた。同日にK病院口腔歯科よりロルフェナミン60mg3T毎食後3日分処方。ロルフェナミン60mgが同一成分であること説明、重複して服用しないよう注意。念の為、ロルフェナミン→ロキソプロフェンに変更して調剤投薬														
9	女性	70歳代	身長：150cm体重：70kg 肝機能障害有	心不全・高血圧・胆石高脂血症・胃潰瘍	処方箋監査	処方箋 お薬手帳	重複投与 投与量不足	ワーファリン1mg	1T	朝食後	ワーファリン1mg	4T	朝夕食後	薬剤増量 用法変更	2011/9/7
	【報告者のコメント】 医療センターからの処方箋を受け付けた後、お薬手帳によりHクリニックで同じような薬をもらっていることに気付く。しかもワーファリンの量が1Tと4Tで違うため、医療センターに疑義照会をし、ワーファリンは4Tで間違いないという事だったのでHクリニックに確認する。結果Hクリニックの処方ミスが分かりワーファリンを追加で処方し4Tに変更する。医療センターの処方Hクリニックの薬がなくなってから飲んでもらうことになり、処方日数を28日から7日分に変更。														
10	男性	3歳	体重：16.6kg			お薬手帳	その他の副作用 過量投与	ゼスラン小児用細粒 アスペリン散 カルボシステインDS	0.3g 0.3g 0.9g	毎食後	アスペリン散 カルボシステインDS	0.3g 0.9g	毎食後	薬剤中止	2011/8/17
	【報告者のコメント】 皮膚科にて「とびひ」でセフゾン細粒とテルギンGが混合処方されていた。小児科DRはお薬手帳を見て、別個調剤であると思い、患者母親にはテルギンGを中止して、セフゾン細粒のみ継続するようにとの指示を出していた。薬局での投薬時にお薬手帳を見ただけでは混合か別包か不明だった為母親に確認した所、混合散剤であることが判明⇒疑義照会の結果、小児科処方のゼスランが中止になった。(レセコンの違いにより、お薬手帳の書き方だけでは混合か別包か不明な点も多く、確認すべき点であるとおもった。														
11	女性	40歳代	副作用歴：抗生剤アレルギー歴：有	双極性うつ病	薬剤管理指導	お薬手帳	併用禁忌	ルボックス25mg セブレチン1mg	2T 3T	朝夕食後 毎食後	ルボックス25mg	2T	朝夕食後	薬剤中止	2011/7/14
	【報告者のコメント】 A医院よりテルネリンのジェネリックであるセブレチンが処方されていた。B医院(応需医院)より長年ルボックス服用中の為、禁忌薬であることを説明。現在症状改善の為セブレチンは服用したりしなかったりしているとの事。本人に禁忌であるため、服用しないこと、その旨をA医院受診時に説明し服用していないことも合わせて報告していただくよう要請														
12	男性	50歳代			調剤監査	薬歴	併用禁忌	テルネリン1mg	3T	毎食後	なし			薬剤中止	2011/7/20
	【報告者のコメント】 他医院で服用中の「デプロメール50mg」があることを薬歴で把握していた。テルネリンが新規処方された為、禁忌であることを本人と処方医に連絡し中止となる。														
13	男性	80歳代			薬剤管理指導	お薬手帳	同種同効薬重複	ガスター-D20mg	1T	朝食後	なし			薬剤中止	2011/7/21
	【報告者のコメント】 他医院で「バリエット10mg」を服用していることがお薬手帳にて判明、処方医に連絡し中止となる														
14	女性	70歳代			処方監査時	処方箋	重複投与	ワンアルファ0.5ug ロカルトロール0.5ug	1T 1Cp	朝食後 朝食後	ロカルトロール0.5ug	1Cp	朝食後	薬剤中止	2011/8/13
	【報告者のコメント】 同日、同一病院の整形外科でロカルトロール0.5、他科よりワンアルファ0.5が処方、元々ロカルトロールが先に出ていた為、今後どちらの診療科が出すのかも含めて確認の疑義照会を行いワンアルファが中止となった														